令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	小学部		学 年	3年	
教科等名	日常生活の指導		グループ名	1組	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・着替えや食事、排せつ、手洗い、うがいなどの身の周りのことに関して、自分でできることを増やす。 ・スケジュールを見て、自分なりに見通しをもち、行動することができる。 ・習得した知識や技能を、学校以外の場面でも生かそうとする。 				
担当教員	○藪原 彩子 池田潤平				
予定授業時数	346.3				
使用教科書					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	3年生になったよ		<ul style="list-style-type: none"> ・登下校:スクールバスの駐車場から教室まで、教員や友達と一緒に移動する。 ・靴の脱ぎ履き:下駄箱の位置を覚えて、脱ぎ履きを行う。 ・荷物整理:連絡帳、タオル、おしぼりなどを所定の場所に置く。立位でズボンを履く。 ・着替え:下着だけの格好にならないように、上を脱いだら上を着るという手順で着替える。服の前後に気を付けて着替える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員や友達と、一緒に移動することができる。 ・下駄箱の位置、履き替える場所を覚える。 ・教員の支援を受けて、靴の脱ぎ履きを立位で行うことができる。 ・言葉掛けや指差し写真カードで、自分の荷物を所定の場所に置くことができる。 ・教員の支援や見守りを受けながら、着替えることができる。 ・呼名に挙手や発声で答えることができる。 ・トイレに行き、排せつや手洗いができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の様子を丁寧に観察し、できるだけ少ない支援で取り組めるよう、細かい段階に分けて指導を行っていく。 ・できた時には十分にほめ、成功体験を積み重ねていけるようにする。 ・名前カードや持ち物のイラストを貼ったり、それぞれの色を決めたりすることで、持ち物の管理がしやすい教室環境を整える。
9 10 11 12	できることを増やそう		<ul style="list-style-type: none"> ・朝の会:呼名に答える。1日の大まかなスケジュール、下校の仕方を知る。 ・排せつ:一定の時間ごとにトイレに行く。トイレで排尿、排便する経験を積む。シャツをズボンの中に入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員や友達と、一緒に移動することができる。 ・少ない支援で、靴の脱ぎ履きを立位で行うことができる。 ・荷物整理や身支度を自分から進めようとするができる。 ・立位で、ズボンを履くことができる。 ・いろいろな食材を味わうことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真や絵、文字で、スケジュールを視覚的に示す。 ・移動時の並び順を一定にして、ルールやマナーを分かりやすく伝え、行動が習慣付くようにする。
1 2 3	一人で取り組んでみよう 係活動に取り組もう		<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い:泡石けんを使って手を洗う。濡れた手をタオルやハンカチで拭く。ハンカチをポケットから出す。ハンカチをポケットに入れる。 ・給食:食具を使って食べる。いろいろな食材を味わう。よくかんで食べる。 ・歯磨きに慣れる。 ・帰りの会:今日楽しかったこと、頑張ったことを教員の話で振り返る。明日の予定を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員や友達とペースを合わせて歩くことができる。 ・靴の脱ぎ履きを行い、下駄箱に靴を入れることができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・食器や食具の持ち方を意識して食べることができる。 ・食べ終えた食器を所定の場所に片付けることができる。 ・歯磨きに慣れていく。 ・教員に頼まれた簡単な仕事を行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童に合った食具を用意する。必要に応じて、そしゃくしやすい大きさに食べ物を切る。 ・着替えや食事、排せつなどの身の周りのことに関して、分かりやすい手順で指導し習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和6年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	小学部	学 年	3年
教科等名	日常生活の指導	グループ名	2組
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・着替えや食事、排せつなどの身の回りのことに関して、自分でできることや自分からできることを増やす。 ・自分の気持ちや要求、援助要請などを穏やかに教員や友達に伝える経験を積む。 ・集団生活のルールを守り、落ち着いて活動することができる。 		
担当教員	○吉田 若菜		
予定授業時数	346.3		
使用教科書			

月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	一日の流れを知ろう		<ul style="list-style-type: none"> ・登下校: スクールバスや寮と教室の往復を教員や友達と一緒に移動する。 ・靴の脱ぎ履き: 立位で脱ぎ履きを行う。下駄箱の位置を覚え、靴を片付ける。 ・荷物整理: 持ってきたもの、持って帰るものを所定の場所に収める、かばんに入れる。 ・着替え: 立位で行う。服が裏返らないように脱ぐ。下着の裾をスポンの中に入しめる。 ・朝の会: 出欠確認、日付、曜日、天気、1日のスケジュール、給食のメニューを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今日や明日の予定を確認できる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・歩く順番を意識して、移動することができる。 ・自分の仕事を確認して活動できる。 ・今日と明日のスケジュールを理解する。 ・今日頑張ったこと、楽しかったことを発表できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の様子を丁寧に観察し、できるだけ少ない支援で取り組めるよう、細かい段階に分けて指導を行う。初めは一緒に行うことでやり方が分かるようにし、成功で終われるようにする。 ・動機付けになる係仕事を用意する。 ・名前カードや持ち物のイラストを貼り、持ち物の管理がしやすい教室環境を整える。
9 10 11 12 1 2 3	いろいろな仕事に取り組もう	○	<ul style="list-style-type: none"> ・排せつ: 一定の時間ごとにトイレに行く。シャツをスポンの中に入れる。手を洗い、ハンカチで拭く。 ・給食: 食具を使い、すくったり、つまんだりして食べる。いろいろな食材を味わう。下膳を行う。 ・掃除: 雑巾で滑り拭きをする。机を運ぶ。ほうきを使用し、ごみをはく。ごみを捨てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分から係活動に取り組むことができる。 ・ほうきの使い方を知る。 ・ほうきを使い、ごみを集めることができる。 ・雑巾掛けができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真や絵、文字で、スケジュールを視覚的に示す。 ・タブレット端末で掃除の仕方を学習する。 ・一人通学に向けて、見守りの中一人で移動できる距離を徐々に伸ばしていく。 ・児童に合った食具を用意する。必要に応じて、すくったり、つまんだりしやすい大きさに食べ物を切る。
通年	自分の身の回りのことを身に付けよう		<ul style="list-style-type: none"> ・帰りの会: 今日やったこと、がんばったことを振り返る。明日の予定を確認する。 ・係活動: ごみ捨て、給食の挨拶、電気などの係を交代で行う。 ・手洗い: 泡石けんを使って手を洗う。濡れた手をハンカチやタオルで拭く。 ・歯みがき・うがい: 食事の後に歯ブラシで歯をみがく。コップに含んだ水で口内をすすぐ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・排せつの後始末ができる。 ・下着の裾の始末など、身だしなみを意識できる。 ・寒暖を自分で気付き、衣服の調整ができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・着替えのときに、ハンカチを入れ替えることができる。 ・様々な食材を味わうことができる。 ・運動の後や食事の前に自分から手洗いができる。 ・食事の後に、歯みがきとうがいができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・着替えや食事、排せつなどの身の回りのことや、手洗い、うがいに関して、分かりやすい手順で指導し、習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	小学部	学 年	3年
教科等名	日常生活の指導	グループ名	3組
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の身の回りのことを行う技術を身に付け、向上させることができる。 ・集団生活を意識し、ルールを守ったり、落ち着いて活動したりすることができる。 ・自らすすんで係活動に取り組むことができる。 		
担当教員	横井 翔太郎		
年間授業時数	346.3		
使用教科書			

月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	一日の流れを知ろう	○	<ul style="list-style-type: none"> ・登下校:スクールバスや寮と教室の往復を教員や友達と一緒に移動する。 ・靴の脱ぎ履き:立位で脱ぎ履きを行う。下駄箱の位置を覚え、靴を片付ける。 ・荷物整理:持ってきたもの、持って帰るものを所定の場所に収める、かばんに入れる。 ・着替え:立位で行う。下着だけの格好にならないように、上衣を脱いだら上衣を着るという手順で着替える。下着の裾をスポンの中にしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員や友達と、一緒に歩く順番を意識して、ペースを合わせて移動することができる。 ・すばやく靴の脱ぎ履きができる。 ・手順通りに着替えたり畳んだりすることができる。 ・荷物整理、身支度、準備、片付けなどを自分から進めることができる。 ・排せつ後に、身だしなみを整える習慣を身に付ける。 ・食べ終えた食器を所定の場所に片付けることができる。 ・手順に従い、雑巾で拭くことができる。 ・係仕事が終わったら報告ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の様子を丁寧に観察し、できるだけ少ない支援で取り組めるよう、細かい段階に分けて指導を行う。 ・初めは一緒に行くことでやり方が分かるようにし、成功で終われるようにする。 ・動機付けになる係仕事を用意する。 ・名前カードや持ち物のイラストを貼り、持ち物の管理がしやすい教室環境を整える。 ・写真や絵、文字で、スケジュールを視覚的に示す。 ・一人通学に向けて、見守りの中一人で移動できる距離を徐々に伸ばしていく。 ・児童に合った食具を用意する。必要に応じて、すくったり、つまんだりしやすい大きさに食べ物を切る。 ・食べ方や食事のマナーなどは事前に示し、児童が分かるようにする。
9 10 11 12 1 2 3	いろいろな仕事に取り組もう	○	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の会:出欠確認、日付、曜日、天気、1日のスケジュール、給食のメニューを確認する。 ・排せつ:トイレに行きたいことを伝えてから教室を出る。シャツをズボンの中に入れる。 ・給食:食具を使い、すくったり、つまんだりして食べる。いろいろな食材を味わう。下膳を行う。給食当番を行う。 ・掃除:雑巾で滑り拭きをする。机を運ぶ。ほうきを使用し、ごみをはく。ごみを捨てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人で教室に行き、身支度を進んで行おうとする。 ・決まった係仕事にすすんで取り組む。 ・決まった場所で、立位で着替えを行う。 ・上衣を脱いだら上衣を着るなど、手順を守って着替える。 ・朝の挨拶や出欠確認など、受け答えをしつかり行う。 ・苦手な物が出た際には、教員に伝える。 ・教員の指示を聞いて、給食当番を行う。 ・雑巾やほうきの扱いを知り、掃除に取り組む。 ・休み時間の過ごし方を考え、安全に遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童に合った食具を用意する。必要に応じて、すくったり、つまんだりしやすい大きさに食べ物を切る。 ・食べ方や食事のマナーなどは事前に示し、児童が分かるようにする。 ・着替えや食事、排せつなどの身辺のことや、手洗い、うがいに関して、分かりやすい手順で指導し、習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。 ・タブレット端末を活用し、余暇の過ごし方やスケジュールが分かるようにする。
通年	高学年に向けて、できることを増やそう	○	<ul style="list-style-type: none"> ・帰りの会:今日やったこと、がんばったことを振り返る。明日の予定を確認する。 ・係活動:ごみ捨て、給食の挨拶、電気などの係を交代で行う。 ・手洗い:泡石けんを使って手を洗う。濡れた手をハンカチやタオルで拭く。 ・歯みがき:うがいがいい:食事の後に歯ブラシで歯をみがく。コップに含んだ水で口内をすすぐ。 ・休み時間:休み時間の過ごし方を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・下着の裾の始末など、身だしなみを意識できる。 ・寒暖を自分で気付き、衣服の調整ができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、すすんで準備や片付けができる。 ・様々な食材を味わうことができる。 ・姿勢や食具の持ち方を意識して、食事する。 ・運動の後や食事の前に自分から手洗いができる。 ・食事の後に、歯みがきとうがいがすすんでできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童に合った食具を用意する。必要に応じて、すくったり、つまんだりしやすい大きさに食べ物を切る。 ・食べ方や食事のマナーなどは事前に示し、児童が分かるようにする。 ・着替えや食事、排せつなどの身辺のことや、手洗い、うがいに関して、分かりやすい手順で指導し、習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。 ・タブレット端末を活用し、余暇の過ごし方やスケジュールが分かるようにする。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学部	小学部		学年	3年	
教科等名	日常生活の指導		グループ名	4組	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の身の回りのことを行う技術を身に付け、向上させることができる。 ・集団生活を意識し、ルールを守ったり、落ち着いて行動したりすることができる。 ・自らすすんで係活動に取り組むことができる。 				
担当教員	高野 桃佳				
予定授業時数	346.3				
使用教科書					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	一日の流れを知ろう		<ul style="list-style-type: none"> ・登下校:スクールバスと教室の往復を教員や友達と一緒に移動する。 ・靴の脱ぎ履き:靴の脱ぎ履きを行う。下駄箱の位置を覚え、靴を片付ける。 ・荷物整理:持ってきたもの、持って帰るものを所定の場所に収める、かばんに入れる ・着替え:立位で行う。下着だけの格好にならないように、上衣を脱いだら上衣を着るという手順で着替える。衣類をたたむ。時間内に着替え終わる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歩く順番を意識し、整列して移動することができる。 ・下駄箱に着いたら、すぐに靴の脱ぎ履きを始めることができる。 ・今日や明日の予定を確認し、1日の流れに見通しをもつことができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、自分から進めることができる。 ・教員と一緒に決まった係仕事に取り組むことができる。 ・食べ終えた食器を安全に配膳台まで運び、所定の位置に下膳することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の様子を丁寧に観察し、できるだけ少ない支援で取り組めるよう、細かい段階に分けて指導を行う。 ・初めは一緒に行うことでやり方が分かるようにし、成功で終われるようにする。 ・動機付けになる係仕事を用意する。 ・名前カードや持ち物のイラストを貼り、持ち物の管理がしやすい教室環境を整える。 ・写真や絵、文字で、スケジュールを視覚的に示す。
9 10 11 12 1 2 3	いろいろな仕事に取り組もう	○	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の会:出欠確認、日付、曜日、天気、1日のスケジュール、給食のメニューを確認する。 ・排せつ:一定の時間ごとにトイレに行く。シャツをズボンの中に入れる。 ・給食:食具を使い、すくったり、つまんだりして食べる。いろいろな食材を味わう。安全に下膳を行う。簡単な配膳の手伝いをする。 ・掃除:雑巾で滑り拭きをする。机を運ぶ。ほうきを使用し、ごみをはく。ごみを捨てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・決まった係活動にすすんで取り組むことができる。 ・上衣を脱いだら上衣を着るなど手順を守って着替え、脱いだ衣服をたたむことができる。 ・雑巾やほうき、ワイパーの使い方を知り、安全に掃除に取り組むことができる。 ・係仕事やトイレに行く際に、教員に行先やすすることを簡単な言葉で伝えてから行動することができる。 ・教員の指示を聞いて、給食当番を行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人通学に向けて、見守りの中、一人で移動できる距離を徐々に伸ばしていく。 ・児童に合った食具を用意する。必要に応じて、すくったり、つまんだりしやすい大きさに食べ物切る。
通年	自分の身の回りのことを身に付けよう		<ul style="list-style-type: none"> ・帰りの会:今日やったこと、がんばったことを振り返る。明日の予定を確認する。 ・係活動:ごみ捨て、給食の挨拶、電気などの係を交代で行う。 ・手洗い:泡石けんを使って手を洗う。濡れた手をハンカチやタオルで拭く。 ・歯みがき・うがい:歯ブラシをかまわずにかみあわせの部分で自分で磨く。コップに含んだ水で口内をすすぐ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・排せつの後始末ができる。 ・下着の裾の始末など、身だしなみを意識できる。 ・寒暖を自分で気付き、衣服の調整ができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、自分から準備や片付けができる。 ・着替えのときに、ハンカチを入れ替えることができる。 ・様々な食材を味わうことができる。 ・運動の後や食事の前に自分から手洗いができる。 ・ハンカチをポケットに入る大きさにたたむことができる。 ・食事の後に、歯みがきとうがいができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・着替えや食事、排せつなどの身の回りのことや、手洗い、うがいに関して、分かりやすい手順で指導し、習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。 ・教員に報告する場面を設定し、繰り返し指導を行う。児童に合わせてサインや、定型文をもとに簡単な表現などで相手へ伝える力を伸ばしていけるようにする。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	小学部	学 年	3年
教科等名	日常生活の指導	グループ名	5組
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の身の回りのことを行う技術を身に付け、向上させることができる。 ・集団生活を意識し、ルールを守ったり、落ち着いて行動したりすることができる。 ・スケジュールを見るなどして、自分なりに見通しをもち、行動することができる。 		
担当教員	○遠藤 理恵 東 桃子		
予定授業時数	346.3		
使用教科書			

月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	一日の流れを知ろう		<ul style="list-style-type: none"> ・登下校:スクールバスと教室の往復を教員や友達と一緒に移動する。 ・靴の脱ぎ履き:靴の脱ぎ履きを行う。下駄箱の位置を覚え、靴を片付ける。 ・荷物整理:持ってきたもの、持って帰るものを所定の場所に収める。かばんに入れる。 ・着替え:立位で行う。下着だけの格好にならないように、上衣を脱いだら上衣を着るという手順で着替える。服が裏返らないように脱ぐ。衣類をたたむ。時間内に着替え終わる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今日や明日の予定を確認できる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・歩く順番を意識して、移動することができる。 ・自分の仕事を確認して活動できる。 ・今日と明日のスケジュールを理解する。 ・今日頑張ったこと、楽しかったことを発表できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の様子を丁寧に観察し、できるだけ少ない支援で取り組めるよう、細かい段階に分けて指導を行う。 ・初めは一緒に行うことでやり方が分かるようにし、成功で終われるようにする。 ・動機付けになる係仕事を用意する。 ・名前カードや持ち物のイラストを貼り、持ち物の管理がしやすい教室環境を整える。
9 10 11 12 1 2 3	いろいろな仕事に取り組もう	○	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の会:出欠確認、日付、曜日、天気、1日のスケジュール、給食のメニューを確認する。 ・排せつ:一定の時間ごとにトイレに行く。シャツをズボンの中に入れる。 ・給食:食具を使い、すくったり、つまんだりして食べる。いろいろな食材を味わう。安全に下膳を行う。簡単な配膳の手伝いをする。 ・掃除:雑巾で滑り拭きをする。机を運ぶ。ほうきを使用し、ごみをはく。ごみを捨てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・決まった係活動に取り組むことができる。 ・上衣を脱いだら上衣を着る、服が裏返らないように脱ぐなど手順を守って着替え、脱いだ衣服をたたむことができる。 ・雑巾やほうき、ワイパーの使い方を知り、掃除に取り組むことができる。 ・教員の指示を聞いて、給食の配膳の手伝いを行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真や絵、文字で、スケジュールを視覚的に示す。 ・タブレット端末で掃除の仕方を学習する。 ・一人通学に向けて、見守りの中、一人で移動できる距離を徐々に伸ばしていく。 ・児童に合った食具を用意する。必要に応じて、すくったり、つまんだりしやすい大きさに食べ物を切る。
通年	自分の身の回りのことを身に付けよう		<ul style="list-style-type: none"> ・帰りの会:今日やったこと、がんばったことを振り返る。明日の予定を確認する。 ・係活動:ごみ捨て、給食の挨拶、電気などの係を交代で行う。 ・手洗い:泡石けんを使って手を洗う。濡れた手をハンカチやタオルで拭く。 ・歯みがき:うがい:歯ブラシをかまわずにかみあわせの部分で自分で磨く。コップに含んだ水で口内をすすぐ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレに行き、排せつや手洗いができる。 ・下着の裾の始末など、身だしなみを意識できる。 ・寒暖に気付き、衣服の調整ができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・着替えのときに、ハンカチを入れ替えることができる。 ・様々な食材を味わうことができる。 ・運動の後や食事の前に手洗いができる。 ・食事の後に、歯みがきとうがいができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・着替えや食事、排せつなどの身の回りのことや、手洗い、うがいに関して、分かりやすい手順で指導し、習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。 ・報告や要求の仕方について、児童の実態に合わせて、サインや簡単な言葉を決め、定着して相手に伝えられるようにしていく。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。